

# 家庭裁判所70周年記念広報行事

家庭に光を 少年に愛を～家庭裁判所調査官の果たしてきた役割とこれから～

## 開催結果

岡山家庭裁判所では、「家庭に光を 少年に愛を～家庭裁判所調査官の果たしてきた役割とこれから～」をテーマに家庭裁判所70周年記念広報行事を平成31年3月25日（月）に開催し、34名の一般の方々に御参加いただきました。

### スケジュール

- 13:35～14:05 施設見学
- 14:05～14:35 家庭裁判所調査官の業務説明
- 14:50～16:30 NHK解説委員 清永聡氏をお迎えしての講演・パネルディスカッション

### 施設見学

家庭裁判所で扱う事件はほとんどが非公開で行われるため、普段はご覧いただくことができない家事事件で使用するラウンドテーブル法廷，児童室・観察室，少年事件で使用する少年審判廷を見学していただきました。



### 参加者の声

- ・通常見ることが出来ない場所を知ることができ、通常の裁判とはずいぶん違うことが分かった。
- ・事件に応じた工夫や対応をしていることを感じた。
- ・少年審判の詳しい内容を聞け、もっと調べてみたいと思った。

## 業務説明

家庭裁判所とはどのような仕事を行っているのか、なぜ家庭裁判所には家庭裁判所調査官が必要なのかということを理解していただくために、実際の職務内容の紹介やその魅力、やりがい等について、首席家庭裁判所調査官から説明させていただきました。



### 参加者の声

- ・家裁調査官の仕事の幅広さなど良く理解できた。
- ・家裁調査官の存在を初めて知った。また、その役割の大きさに驚かされた。

## 講演・パネルディスカッション

NHK解説委員の清永聡氏をお迎えして、家庭裁判所の歴史を紐解くような興味深い内容について御講義いただき、引き続き、裁判所職員を交えて「家庭裁判所とは」「家庭裁判所調査官とは」「これからの家庭裁判所」等の内容のパネルディスカッションを行いました。



### 参加者の声

- ・知らなかった家裁の歴史や役割がよく分かった。
- ・家庭裁判所設立当時の混乱がすごかったことが分かった。
- ・家裁調査官は家裁ならではの制度で、自己アピールの苦手な当事者の味方だと思った。
- ・「家庭裁判所の根底にはヒューマニズムが流れている。」との発言が印象に残った。
- ・家裁で実際に働いている方の生の声を聞くことができ、家裁についてより深く知ることができた。
- ・改めて家裁のもつ役割や存在意義を考えることができた。
- ・家裁調査官や家裁の特長等について、具体的に話を聞くことができ大変参考になるとともに自身の将来へのモチベーションともなった。

御参加いただき  
ありがとうございました。



家庭裁判所公式マスコットキャラクター  
かーくん